

富良野広域連合定例会

平成23年度富良野広域連合議会第1回定例会が、2月24日・25日の2日間の日程で開催されました。

本定例会では、広域連合の行政執行方針が広域連合長から示され、議案6件（予算2件、条例改正2件、規約変更2件）が原案通り可決されました。

25日には、酒井年夫議員（南富良野町）から「公共申内牧場の職員体制について」、渡部洋己議員（上富良野町）から「消防行政について」、中村有秀議員（上富良野町）から「学校給食の運営について」広域連合長及び教育長に対し一般質問が行われ、閉会しました。

平成23年度富良野広域連合一般会計予算

【単位：千円】

歳入区分	歳入金額	歳出区分	歳出金額
分担金及び負担金	1,945,455	議会費	2,021
使用料及び手数料	47,718	総務費	59,956
財産収入	4,676	衛生費	200,971
寄附金	2	農林業費	82,604
繰越金	1	消防費	1,280,876
諸収入	283,315	教育費	446,290
連合費	51,800	公債費	257,876
		予備費	3,000
合計	2,332,967	合計	2,332,967

占冠村立診療所人事

よろしく願います！



就任の「あいさつ」

占冠診療所長 山口 契

皆さま、はじめまして。

このたび診療所に赴任することになりました。山口 契（やまぐち けい）と申します。

簡単ながら、自己紹介をさせていただきます。

札幌にて医師として研修ののち、福井、岡山にて救急医学を学びがてら、へき地医療、小児診療にも携わってまいりました。今年で医師8年目になります。

北海道への移動はこのたびで2度目になります。

微力ではありますが、村民の皆さまの健康を支えられるよう努力する所存です。お困りのことがあれば、気軽にご相談ください。

よろしく願います。

お世話になりました

退任の「あいさつ」

占冠診療所 石田 建

雪どけも進み、日に日に春めいてきました。村民の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。

このたび3月31日付けをもちまして、診療所長を退任することになりました。

任期中の3年間にわたり診療所を支えてくださいました村民の皆さまには心より感謝申し上げます。

昨今の医療を取り巻く環境は、こと過疎地におきましては大変厳しいものがあり、多くの課題を抱えているのが現状です。占冠村においては、中央地区、トマム地区と離れた距離の中で一体化した診療を行なっていく必要があり、村民の皆さまのご要望に必ずしもお答えできなかったことも多くあるかと存じます。

そのような中で、村民の皆さまのご協力や救急隊のご尽力を得ることができ、保健師や診療所スタッフには心の支えになっただけでした。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。

新年度を迎え、診療所も新しい体制となります。これまで以上に皆さまのご協力を賜りながら、診療所運営が円滑に進むことを心より願っております。

3年間、本当にどうもありがとうございました。皆さまもどうぞお元気で過ごしてくださいませ。